

夏休みに小学 5.6 年生向けの キッズサポーター養成講座を開催しました

R6/8/7(水) 10:00~11:30
日吉保健センター



9名のサポーターが
誕生しました！



認知症ってなんだろう？
動画や体験もふまえながら
学びました♪



認知症関連の本も
たくさんあります！

認知症の方の気持ちを考えながら
カルタ作りをしました★



あたたかい素敵な作品が
できましたね♡

日置市認知症フォーラム 2024 でも
キッズサポーターの協力をいただきました♪



スタンプラリーやカフェでの接客など
一生懸命に担当してくれました



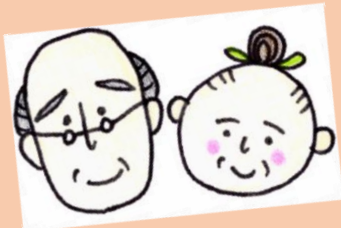
来場者の方々からも
「子どもたちの姿にパワーをもらった！」
と嬉しいお声もありました♡

参加してくれたキッズと保護者の感想 (一部抜粋)

認知症になると、脳がちぢむことを初めて知りました。認知症の人と接する時には、今回学んだことを活かしたいです。(小6・男)

認知症の人は病気であっても、それなりにできることはいっぱいあることが分かりました。(小6・女)

とても分かりやすい内容で勉強になりました。生活の中で生かしていきたいと思いました。(保護者)



お年寄りの人には「3つのない」という言葉があることを知った。お年寄りの人が道にまよっていたら、おしえてあげたい。(小5・女)

認知症はこわい病気と思った。だけどめげずにがんばっている人がいてすごいと思った。(小5・女)

96 歳認知症の祖母がおり施設入所していますが、月に数回の面会で孫の私やひ孫の息子のことは忘れていきます。それでも同じことを何回も質問されて嫌がらず応える息子にはいつも感心していました。今回参加して表面のみ理解していた認知症について深く知ることができる機会になりました(保護者)

認知症の人には、やさしく接したり、教えてあげたいです。(小6・女)

心をきずつけたり、おどろかせたりしないで、ひいおばあちゃんと接することができたらいいと思いました。(小5・男)

核家族化しており高齢者と触れ合う機会がありません。認知症がどういう症状であるか、大人でもなかなか知らない人も多く、子どものうちから知りえてほしいと思い参加しました。実の祖父母はすでに他界していますが、近所の高齢者に自分のばあちゃんのように声掛けしている姿を見ると、やさしく接しており安心していきます(保護者)



認知症の『正しい理解』をして
誰もが住みやすい日置市を目指しましょう！
サポーター養成講座のご依頼
随時受付中♪

職場の人たちと♪

こどものPTAで♪

サークル仲間で♪

地域の集まりで♪